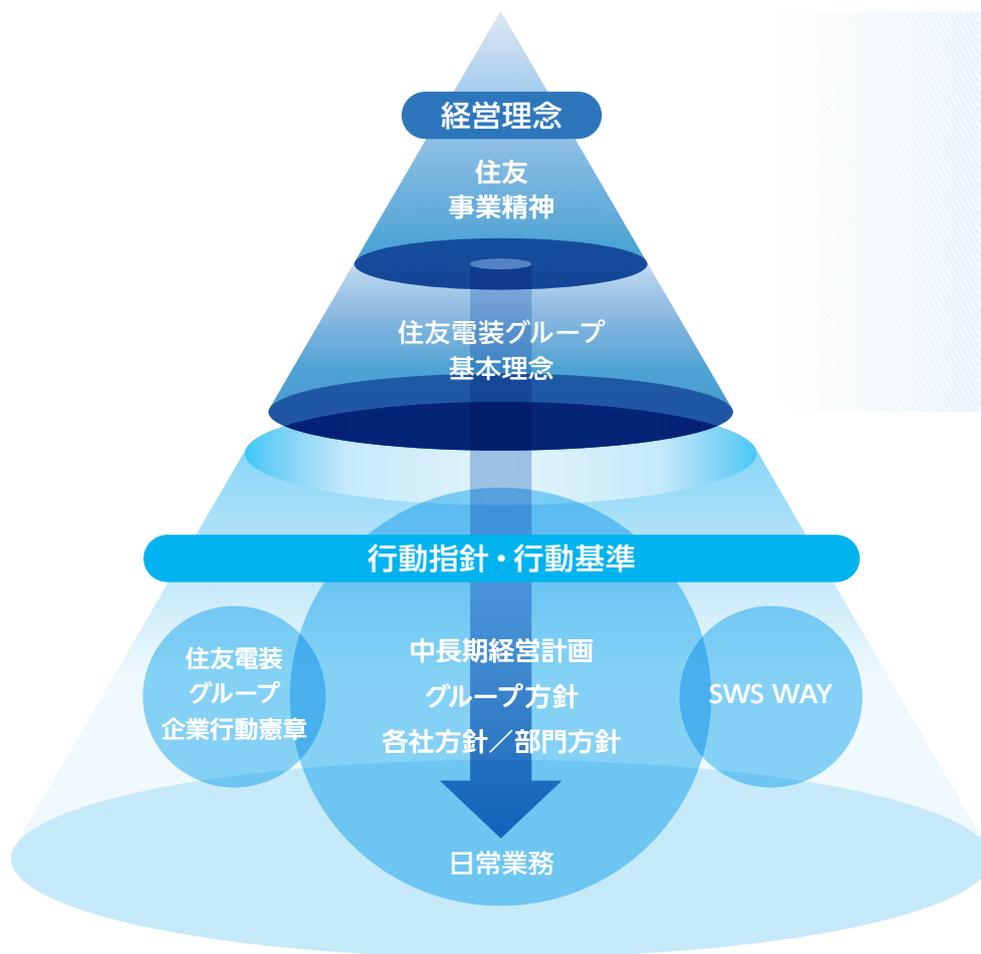


# 住友電装グループ 基本理念

住友事業精神と住友電装グループ基本理念を経営理念とし、  
この実現のため住友電装グループ企業行動憲章と  
SWS WAYに沿って行動します。



## Contents

住友電装グループ 基本理念	01		
TOP COMMITMENT	03	ガバナンス体制の強化・推進／	
世界の自動車メーカーから		コンプライアンス体制の強化・推進	11
必要とされる企業を目指して		リスク管理体制の整備・強化・推進	13
住友電装グループについて	05	安全衛生 ～労働災害撲滅に向けての取り組み～	15
CSRマネジメント	09	品質管理 ～世界同一最高品質の実現～	17
		地球環境保全	20
		明るく活力溢れる職場づくり	25
		地域社会への貢献	29

## 住友事業精神

### 営業の要旨

#### 【第一条】

我が住友の営業は、信用を重んじ<sup>きょうごころいゆうせい</sup> 確実を旨とし、以てその鞏固隆盛を期すべし

#### 【第二条】

我が住友の営業は、時勢の変遷、理財の得失を計り、弛張興廃することあるべしと雖も、苟も浮利に趨り、軽進すべからず

(1928年制定 住友合資会社社則より)

### 萬事入精

(ばんじにっせい)

まず一人の人間として、何事に対しても誠心誠意を尽くす人であれということです。

住友では一人ひとりが安易な利益追求に走ることなく、人間を磨き、人格豊かに成熟することが求められています。

### 信用確実

(しんようかくじつ)

「何よりも信用を重んじる」こと、すなわち「常に相手の信頼に応える」ことを表しています。

### 不趨浮利

(ふすうぶり)

社会の変化に迅速、的確に対応して利潤を追求すべきであり、既存の事業に安住することなく常に事業の興廃を図るという積極進取の重要性とともに、常に公共の利益との一致を求め、浮利を追い、軽率、粗略に行動することを厳に戒めています。

また、住友には下に示すような脈々と受け継がれている考え方があります。

『技術の重視』、『人材の尊重』、『企画の遠大性』、『自利利他、公私一如』<sup>じりりた こうしいちによ</sup>

## 住友電装グループ基本理念

私たちは「Connect with the Best」の精神で

- ・社業の繁栄を通じて地球社会に貢献します
- ・誠実と信頼を基本に高い企業倫理を保持します
- ・質の高い活動により顧客満足を実現します
- ・個性を尊重し活力溢れる明るい企業文化を育みます
- ・創造と変革により企業の未来を拓きます

## 住友電装グループ企業行動憲章(項目)

- 優れた製品・サービスの提供
- オリジナリティのある新事業・新製品の開発
- グローバルな事業展開とグループ全体の成長・発展
- 地球環境への配慮
- 法令の遵守
- 公正、適正な事業活動
- 社会の一員としての自覚ある行動
- 国際社会との協調
- 働きやすい職場環境の構築と人材の育成
- 適切な情報開示とコミュニケーションの促進

## SWS WAY

「よりよいモノづくり」と「モノづくりは人づくり」の2つのテーマ・7章30項目からなる住友電装グループの行動原則。24カ国語に翻訳し、全従業員に配付しています。

### 編集方針

住友電装グループでは、さまざまなステークホルダーの皆さまへ、当社の活動を報告するCSRレポートを発行しています。今年で12回目となり、8つのCSR重点推進項目を中心に、CSR活動の進捗状況を報告しています。本レポートでは当社グループの取り組みをより具体的に知っていただけよう、事業紹介の項目を新設したほか、活動報告ページの内容充実や図表化による可読性の向上を図りました。皆さまから忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

### 発行年月・対象期間

2019年10月発行

2018年4月1日～2019年3月31日(2018年度)

ただし、一部2019年度の活動内容も含んでいます。

### 対象範囲

住友電装グループ

本レポートにおける記述は以下の基準で区分しています。

- ・住友電装、当社：住友電装株式会社
- ・住友電装グループ、当社グループ：住友電装および関係会社  
さらに限定された範囲である場合は、文章中もしくは表・グラフの脚注にて記載

### 参照したガイドライン

- ・GRIサステナビリティ・レポーティング・スタンダード 2016
- ・環境省「環境報告ガイドライン2018年版」

GRIスタンダード内容索引を以下のWEBサイトに掲載しています。

<https://www.sws.co.jp/csr/report/>